

解答プリント「中学社会・歴史的分野」

■補充プリント

単元:2 古代国家の歩みと東アジア世界

【評価の観点】 ㊦：思考・判断・表現 ㊧：技能 ㊨：知識・理解

解答例	解説
<p>㊦ ① 十七条の憲法</p> <p>㊦ ② 蘇我</p> <p>㊦ ③ 壬申の乱</p> <p>㊦ ④ 藤原京</p> <p>㊦ ⑤ 大宝律令</p> <p>㊦ ⑥ 平城京</p> <p>㊦ ⑦ 平安京</p> <p>㊦ ⑧ 藤原</p>	<p>㊦ ① 史料中の「詔」とは天皇の命令を意味している。</p> <p>② 聖徳太子の死後、蘇我蝦夷・入鹿父子が政治の実権を握っていた。</p> <p>③ 天智天皇の弟である大海人皇子と天智天皇の子である大友皇子が争い、大海人皇子が勝利し、即位して天武天皇となった。</p> <p>④ 藤原京は持統天皇の時代に完成した都で、近年の発掘により、平城京、平安京よりも規模が大きかったことがわかっている。</p> <p>⑤ 大宝律令の刑法にあたる「律」は、唐の律とほぼ同じ内容である。</p> <p>⑥ 元明天皇の時代に平城京に都が移された。</p> <p>⑦ 桓武天皇により平安京が造営された。</p> <p>⑧ 11世紀初めの藤原道長・頼通の時代が全盛となった。</p>
<p>㊦ (1) 飛鳥文化</p> <p>㊦ (2) 鑑真</p> <p>㊦ (3) 正倉院</p> <p>㊦ (4) 国風文化</p>	<p>㊦ (1) 奈良盆地南部の飛鳥を中心に栄えた、日本で最初の仏教文化である。</p> <p>(2) 唐の高僧であった鑑真は、日本の要請にこたえて来日し、僧侶などが守るべき規範を伝えた。写真は唐招提寺に残されているものである。</p> <p>(3) 東大寺の正倉院は、校倉造とよばれる断面が三角形をした木材を組み合わせてつくられている。</p> <p>(4) 「源氏物語絵巻」は、紫式部の著した『源氏物語』を絵巻にしたもので、平安時代末期につくられた。</p>
<p>㊨ (1) 遣隋使</p> <p>㊨ (2) 公地・公民</p> <p>㊨ (3) 墾田永年私財法</p> <p>㊨ (4) 万葉集</p> <p>㊨ (5) かな文字</p>	<p>㊦ (1) 遣隋使の小野妹子のほか、留学生・学問僧なども隋に渡っている。</p> <p>(2) 豪族だけでなく皇族が支配していた土地なども国家が支配するようになった。</p> <p>(3) 新たに開墾して私有できる土地は、身分によって制限されていた。</p> <p>(4) 万葉集は、770年ころにまとめられたと考えられている。</p> <p>(5) 漢字のへんやつくりからカタカナが、漢字の草書体からひらがながつくられた。</p>